

第5回秦野市伊勢原市環境衛生組合火葬炉事業者選定委員会要旨

- 1 日 時 平成26年7月30日(水)
午後1時30分から午後3時50分まで
- 2 場 所 秦野市伊勢原市環境衛生組合
はだのクリーンセンター小会議室
- 3 出席者
 - (1) 委員7名
 - (2) 事務局
ア 二市組合施設課職員3名
イ (株)綜企画設計2名
 - (3) プレゼンテーション説明者
ア A社4名
イ B社4名
ウ C社3名
- 4 内 容
 - (1) 事前説明
事務局からプレゼンテーション及びヒアリングの実施要領を説明した。
 - (2) プレゼンテーション及びヒアリング
ア A社によるプレゼンテーションの主な内容
 - ・キーワードは、「遺体尊厳」、「最高レベルの公害防止」、「高度な自動化」、「安全」。
 - ・高度に自動化した自動燃焼装置、デッドスペースが少ない構造の再燃焼炉、バグフィルター、完全自動運転の制御システム、非常停止システム、部品数減によるコスト削減等について説明があった。
イ A社に対するヒアリング内容
 - ・主燃焼炉、耐震性、メンテナンス体制、停電時のバックアップ、排気筒の振動、防音対策、バグフィルターの材質等の質問に対して回答があった。

ウ B社によるプレゼンテーションの主な内容

- ・三つの提案方針の提案。「1炉1系列」、「確実な環境対策」、「迅速、誠実なメンテナンス」。
- ・排ガス処理、環境対策、効果的な自動制御、再燃焼炉の構造、遠隔監視システム等について説明があった。

エ B社に対するヒアリング内容

- ・1炉1系列に伴う施設の面積、容量の増加、メンテナンスへの支障、バグフィルターの交換時期、中央監視装置の停電対策、地域貢献、総合点検、遠隔監視装置、地震発生時の緊急停止等の質問に対し回答があった。

オ C社によるプレゼンテーションの主な内容

- ・6つコンセプトは、「御遺体の尊厳を守る」、「ご遺族の心情に配慮」、「安全かつ安定した稼働」、「安心のサポート対策」、「経済的で環境保全への徹底した配慮」、「信頼される企業」。
- ・炉体設計、炉体構造、主燃焼炉、密閉構造、再燃焼炉の炉内温度、炉内台車、排ガス冷却機、バグフィルター、騒音振動対策、コスト縮減、ランニングコスト、アフターサービス、緊急停止時の対応等について説明があった。

カ C社に対するヒアリング内容

- ・台車、骨受皿の完全燃焼、運転時の燃焼管理、圧力管理、セラミックの張替え、排ガス処理、柩の重量に適した火葬方法の自動選択、メンテナンス、メンテナンス費用、セラミックブロック、遠隔メンテナンスシステム等の質問に対して回答があった。

(3) 評価、採点

プレゼンテーション及びヒアリング終了後、委員が評価、採点を行った。その結果、最優秀事業者に株式会社宮本工業所（C社）、優秀事業者に富士建設工業株式会社（B社）が選定された。